

## 「自動車塗装から、塗装のこれからを語る。」

主催 日本塗装技術協会

協賛 日本化学会、色材協会、日本塗装工業会、日本防錆技術協会、表面技術協会、日本自動車車体工業会、日本塗装機械工業会、日本工業塗装協同組合連合会、日本塗料工業会、日本塗料検査協会、高分子学会、自動車技術会、材料技術研究協会、静電気学会、土木学会、日本印刷学会、粉体工業会、日本金属学会、日本建築学会、日本建築仕上学会、日本粉体工業技術協会、日本レオロジー学会、腐食防食学会、日本油化学会、国際工業塗装高度化推進会議

### <要 旨>

私たち塗装技術者には、環境、新商品生産準備、法規制、生産性向上等、様々な要求に応じた対応が短期的・長期的に求められています。それは目標や課題設定といった形で提示され、あるべき姿へ向かって進歩を日々求め続けていると思います。

今回は、その進歩願望を大きく刺激するプログラムを用意させていただきました。

毎年第3回講演会は、自動車特集として自動車に関するトピックスを集めております。今回は、回転霧化のメカニズム解析事例、防錆機能向上のための技術開発、質感を定量するための評価技術、今後の技術開発動向、環境規制課題など、幅広くかつ深い、全塗装技術者必聴のプログラムだと思います。この講演に参加された体験を持ち帰っていただき、皆様がお持ちの課題を解決し日本の塗装技術を次のステージに進めていただきたいと思います。

日本塗装技術協会 セミナー委員会

実行委員長 若井宏平(株式会社 クリノ創研)

期日：平成31年2月8日(金)10:20～16:45

会場：日本ペイントホールディングス株式会社 東京事業所 センタービル Aホール  
(東京都品川区南品川4-1-15)

10:20～10:30		開会の挨拶とガイダンス 日本塗装技術協会 セミナー委員会	
No.	時間	演題及び講師	概要
1	10:30 ～ 11:30	「ベル型静電塗装機における気液二相流解析」 九州工業大学 大学院工学研究院 准教授 齋藤 泰洋	自動車用噴霧塗装では、防錆や美観などの機能を付与するため多岐にわたる塗装が行われている。そのなかでも発色や光沢等の仕上りに影響を与える回転霧化塗装は重要である。本講演では、ベル型静電塗装機のベルカップ表面における自由表面流れを解説し、その数値解析例を紹介する。
2	11:35 ～ 12:15	「シャシ部品用高防錆粉体塗料の開発」 日野自動車株式会社 材料開発部 金属材料・防錆塗装室 柴野 赳雄	車両寿命の長期化と凍結防止剤散布量の増加に伴い、トラックシャシ部品においては、防錆性能の更なる向上が求められている。今回、新規にシャシ部品用高防錆粉体塗料を開発したので、その内容について紹介する。
昼食休憩 ( 60 分間 )			
3	13:15 ～ 14:15	「自動車塗装の質感定量化技術について」 マツダ株式会社 技術研究所 上席研究員 久保田 寛	自動車塗装の質感定量化技術として、面歪パターン測定やイメージ分光測定による評価／解析技術の概要と具体的な自動車塗装開発への展開事例について紹介する。
4	14:20 ～ 15:20	「欧州塗装技術トレンド及び今後の開発方向性」 日産自動車株式会社 エキスパートリーダー 後藤 丈志	Surcar, Automotive circle 等の海外技術会議及び各種ベンチマーク情報より得た最新の技術トレンドを共有すると共にそこから考える技術開発の方向性について紹介する。
休憩 ( 15 分間 )			
5	15:35 ～ 16:45	「自動車塗装工程の概要と課題への対応 容積とCO <sub>2</sub> 排出を大幅に削減する塗装ライン の実用と、今後の自動車塗装の動向」 トヨタ自動車株式会社 MS塗装生技部 室長 柴田 浩行	わずか数十ミクロンの塗膜で美しい外観意匠や高耐候機能を発揮する自動車塗装について、その生産工程の概要を説明すると共に、それを支える生産技術開発の取り組みとその実用化、及び今後の塗装の動向について説明する。

17:00～18:00 交流会(名刺交換会)於:2階 食堂 (交流会は無料ですが講演会参加申込み時の登録が必要です。)

★ 当日 講演会での撮影、録音等は固くお断りいたします。

プログラムはホームページ <http://jcot.gr.jp/> でもご覧いただけます。また、申込書もダウンロードできますので、メールに添付してお申し込みください。(E-mail [tosou-jimukyoku@jcot.gr.jp](mailto:tosou-jimukyoku@jcot.gr.jp))

**参加要領**

参加費(消費税含む)：日本塗装技術協会 及び協賛学協会 会員 16,200 円、非会員 21,600 円、学生参加者 3,240 円  
 交流会(名刺交換会)：講演終了後、講演会場2階食堂に於いて開催します(無料)。

申込方法：申込書にご記入の上、下記申込先へ原則として電子メール添付にてお送り下さい。(FAX 可)

申込先：日本塗装技術協会 事務局 〒162-0805 東京都新宿区矢来町3番地

E-mail: tosou-jimukyoku@jcot.gr.jp TEL/FAX: 03-6228-1711

お申込み受け付け次第、参加証と請求書を送付いたします。参加費は下記宛てお振込み下さい。

(振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。)

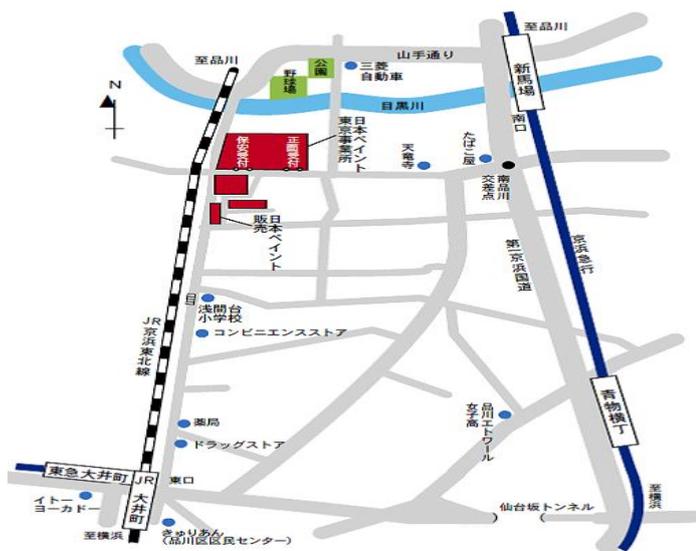
**★満席となり申込みを締切の場合もございますので、お早めの申込みをお願いいたします。**

振込先：郵便振替 00110-9-77544 名義 日本塗装技術協会(できるだけ郵便振替をご利用願います。)

銀行振込 三菱東京UFJ銀行大伝馬町支店 普通口座 4486552 名義 日本塗装技術協会

銀行振込 三井住友銀行人形町支店 普通口座 0384641 名義 日本塗装技術協会

会場：日本ペイントホールディングス株式会社 東京事業所 センタービルAホール  
 (東京都品川区南品川4-1-15)



- \* 左案内図をご参照下さい。
- \* お車でのご来場はご遠慮下さい。

J R 京浜東北線「大井町駅」東口より徒歩10分  
 京浜急行「新馬場駅」南口より徒歩5分

<http://www.nipponpaint.co.jp/img/abt/tokyo.pdf>

切り取り線

平成30年度第3回講演会 申込書

**「自動車塗装から、塗装のこれからを語る。」**

日本塗装技術協会 御中

平成 年 月 日

(E-mail:tosou-jimukyoku@jcot.gr.jp FAX: 03-6228-1711)

勤務先		フリガナ氏名	
所属			
所在地	〒	TEL	
	E-mail:	FAX	
会員の別 (○で囲む)	当協会会員 16,200 円 非会員 21,600 円	協賛会員 16,200 円 学生 3,240 円	(学協会名: )
交流会 (参加希望者は ☑ください)	<input type="checkbox"/> 参加 (交流会には本申込書による参加登録が必要です。)		

複数ご参加の場合はメモ欄に所属と共に連名でご記入ください。一括でご請求させていただきます。  
 連絡メモ

\*ご登録いただいた個人を特定できる情報は日本塗装技術協会が厳重に保管し、ご提供者本人の許可なく第三者に公開することはありません。